

<p>新規就農者の素顔</p>  <p>氏名：栗田 匡晃（くりた まさあき） 住所：養父市大屋町宮垣 年齢：41歳</p>	<p>農業経営の状況（現在）</p> <p>農地：3.2a（借地3.0ha） 施設：ビニールハウス250㎡ 経営内容： ・ピーマン 0.2ha ・水稲 2.8ha ・その他野菜（キャベツ、たまねぎ、にんにく等） 0.2ha</p> <p>労働力：本人、両親、妻 出荷先：JA、直売所等</p>  <p>（野菜の栽培管理をしているところ）</p>
<p>就農から現在まで</p>	<p>就農で良かった点、苦労した点</p>
<p>1997年 兵庫県立農業大学校卒業 2015年 離職 2016年 就農。 現在に至る</p>	<p>○良かった点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家族と過ごせる時間が増えたこと。 ・ 特産物であるピーマンは出荷体制が整備されており、作ることに専念出来て、収益の確保につながっていること。 <p>○苦労した点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 無農薬の水稲栽培で、除草・害虫対策が苦労したこと。 ・ 獣害により減収したこと。
<p>農業をめざした動機</p>	<p>後輩へ贈る言葉</p>
<p>農業高校、農業大学校で農業を勉強し、いつかは自分で農業をしたいと考えていた。</p>	<p>農業は、自分が頑張れば成果の出る、やりがいのある仕事です。</p>